

高野山真言宗
紫雲山菩提院
西光寺

四国三十三観音霊場
第2番札所
百八観音霊場
第41番札所

紫雲閣

題字 先住興源僧正筆

〒771-1702
徳島県阿波市
阿波町稲荷53
TEL 0883-35-2784
ホームページ
<https://saikouji.tokushima.jp>
発行所 西光寺
発行人 澤 善弘



薬師如来立像(西光寺)

12月31日 大みそか

午後10時 護摩供

午後11時20分 除夜の鐘



西光寺の諸尊

薬師如来

薬師如来(やくしにょらい)は正式には薬師瑠璃光如来、略して薬師、医王尊等と称されます。

東方浄土の浄瑠璃(瑠璃光)世界に住して衆生の現世利益(この世で叶えられるご利益)を司る仏さまです。薬を施し、私たち衆生の体や心の病を癒やして下さいます。薬壺(やっこ)薬の入ったツボ)を持つ姿が一般的です。

追善供養においては、第七・々日(49日)法会のご本尊としておまつりされます。

当院の薬師如来は、西光寺末庵であった薬師庵(大次郎または安政)か西別墅庵(別墅池北側に礼拝所として現存)のご本尊だったのではないかと推測されます。

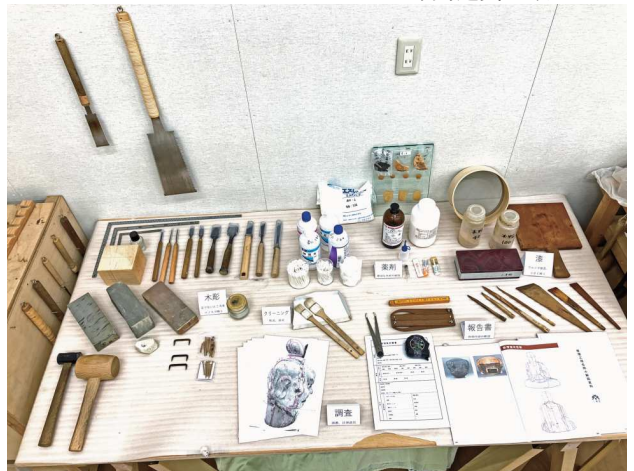
この度、三乗堂の皆さまにご修復して頂き、完全なお姿でお寺にお戻りになりました。



明るい雰囲気の間は整理整頓され、解体修理中のみほとけや専門道具が並んでいる。

木材加工会社の工場内に立派な工房がある。

専門道具の数々。



三乗堂の皆さまと共に

一般社団法人
三乗堂

●住所
栃木県鹿沼市
下沢732番地
(工場内)



仏像の歴史や施主の信仰心を尊重したご修理を施してください。優しい三乗堂の皆さまです。

明るい雰囲気の工房では大きな仏さまの解体修理が行われていました。

工房を訪ねて

有難いご縁を頂き当院の諸尊をご修復くださった三乗堂さまの工房を訪ねて参りました。

四国三十三観音霊場へのいざない

「観音菩薩さまは、人々の様々な願いを叶えるために三十三のお姿（応化身）になられる」という信仰があります。四国三十三観音霊場は、三十三観音さまを各札所に勧請しておまつりする霊場です。ここでは、各札所寺院と三十三観音さまをご紹介します。

一番札所

ずいりゆうざん しよつこうじ
瑞龍山 正興寺

【宗派】

高野山真言宗

【本尊】

地藏菩薩

【創建】

一七二五年

【ご詠歌】

諸人の

苦厄を払う

観世音

【御名】

正興の寺



山門



鎮守社

由緒

地元の有志の岡田荘松が願主となり、浄財を募って建立した。岡田家の伝承によると、ある夜、旅僧が一人、荘松の夢枕に立ち「世の中のためにする寺を建てるように」と告げ、その翌日、夢の中の僧が岡田家を来訪したという深い仏縁に結ばれたものである。

その後、6度の増改築を重ね平成2年、檀信徒の浄財を仰ぎ、近代建築様式の本堂が完成した。

外観は東大寺大仏殿の上層を手本とし、軒下の吊灯籠は高野山御影堂の飾りを倣い、屋根頂部の水平な棟の両端には金色の鴟尾（古代における宮殿や仏殿の大棟両端に取り付けられた装飾）が照り輝いており、天平文化（8世紀前半に栄えた文化）さながらの景観を見ることが出来る。

【楊柳観音】

▶右手に柳の枝を持ち、左手のひらを上に向け、胸の前に当てたお姿が特徴。別名「薬王観音」ともいい、左手に薬瓶を持つお姿もある。柳の枝を振り、あらゆる病を取り除き、私たちが病気からの苦しみを救うよう見守っておられます。



正興寺

- 住所 徳島県鳴門市 撫養町斎田 字岩崎 144
- 電話 088-686-4591
- 時間 8:00~17:00



本堂

**令和5(二〇二三)年
西光寺年中行事**

1月28日(土) 星供開白

2月3日(金) 星供結願

6月 高野山参拝旅行

6月15日(木) 弘法大師降誕会

並本尊護摩供 午前10時

7月 大般若御祈祷

本町北(5日) 本町南(6日)

伊勢(第2日曜日)9日

大次郎(未定要相談)

森沢(土用入りの日)20日

初盆お参り

8月 15日(火) 仏送り 午後7時

11月 大法事

11月21日(火) 弘法大師御影供 午後3時


12月31日(日) 納め護摩 午後10時

除夜の鐘 午後11時30分

毎月 15日 午前10時 本尊護摩供

第2土曜(昼)写経

月1回 ご詠歌



守護御札について

一本尊の阿弥陀如来さまと、観音菩薩さまに約1ヵ月間、皆さまの家の安全、五穀豊穰、息災延命等を祈願した御札です。



【御札のまつり方】

大きい御札(阿弥陀如来さま)は玄関(外でも中でも可)に南向きか東向きにテープで取り付けましょう。(押しピン不可)家の中に魔が入り込むことを防いでくれます。「マスキングテープ」の利用がおすすめです。小さい御札(観音菩薩さま)は寝室や仕事場、お仏壇等におまつりください。取り付ける場所と御札に、お塩を振りかけてお清めしてから貼るとなおよいでしょう。

【古い御札について】

御札の効果は1年間です。前年の古いものは、ご参拝の際、本堂前の「御札納め箱」にお納めください。お参りに伺うと、古い御札の上から、新しいものを貼る「重ね貼り」を目にします。毎年、古い御札は剥がし、場所を清めてから新しい御札を取り付けましょう。

ほしく 星供厄除祈願

受付します
1月20日締切

運勢の変わり目の節分に心身を一層清め、ひたすら皆さまの「息災延命」を祈る真言密教の秘法を星供(ほしく)といいます。

住職が1週間本堂に籠り、1日3座計21箇座の星供護摩を修し、誠心誠意、祈願致します。

詳細・申込は案内用紙をご覧くださいませ。



令和五(二〇二三年)年年忌繰出表

お仏壇のお位牌をお調べ下さい。

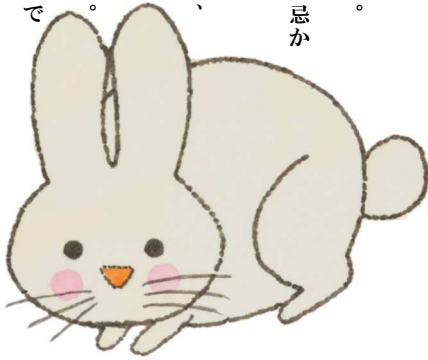
回忌法会

ご逝去の年

一 周忌	令和 四年
三 回忌	令和 三年
七 回忌	平成 二十九年
十三 回忌	平成 二十三年
十七 回忌	平成 十九年
二十五 回忌	平成 十一年
三十三 回忌	平成 三年
五十 回忌	昭和 四十九年
六十一 回忌	昭和 三十八年

【ご法事をお申込まれる際の注意点】

- 一、一ヶ月位前までにお申込み下さい。
- 二、①日時、②場所、③どなたの何回忌かなどをお知らせ下さい。
- 三、土日祝日は大変混みあいますので、お早めにお申し込みください。
- 四、卒塔婆代は一本一、〇〇〇円です。
- 五、当たり年以外のご法事を取り込んで営まれた場合、ご法事のご案内が重複しますがご了承ください。



宗祖弘法大師 令和5年5月14〜7月9日 御誕生一二五〇年記念大法会

『いのちよ輝け〜大師のみことろと共に〜』

お大師さまは、光仁天皇の御世である宝亀5年(774)6月15日に、讃岐の国多度郡屏風ヶ浦、現在の香川県善通寺市において御誕生なさいました。

来る令和5年は、宗祖弘法大師の御誕生より一二五〇年を迎える節目の年です。お大師さまへの報恩謝徳、また、遺徳宣揚のため、何よりお大師さまのご誓願である濟世利人の実現のため、高野山の莊嚴を整えて記念大法会が行われます。



50年に1度の御誕生法会のご縁に、西光寺では高野山参拝旅行を企画する予定です。

檀信徒の皆さまには改めて御案内申しあげますので、奮ってご参加くださいませ。



西光寺護持会

役員

順不同
敬称略

名誉総代 中井邦武

総代長 安友勝明

総代 川人芳正

川人秀世

役員の方々は、檀信徒代表としてお寺の護持のためにご尽力くださっております。

主な役割は、お寺の方針を話し合う、ご本尊さまの守護御札、ご法事の案内をお届けする、護持会お初穂を集めること等お寺と檀信徒の方々の間でのお世話を務めてくださっております。

会計

川人秀世 川人建介

世話人

板東恭生 板東久志

板東夏弥 新森秀明

須見友一 小山恒夫

小山政昭 多田朝一

中井和宏 藤川善昭

中井計延 金井 功

岡田俊武 岩城義人

平島義弘 枝澤安司

枝澤利幸 川人永治

原田晃二 川人 忠

細川敬雄 森友利雄

森友卓司 渡部浩之

楠本福一 安友喜美子

川人良亘 川人義朗

坂東博明 香川保雄

佐藤有里

ご新任 坂東由美子

ご退任 森友一幸

ご逝去 田中照明

坂東忠一

皆さまのご理解とご協力を、心より御礼申し上げます。 西光寺護持会



高野山真言宗

参与会員

継続年数

入会順

敬称略

32年 佐藤 一男

16年 中井 邦武

16年 川人 秀世

16年 川人 建介

16年 榎原 浩二

16年 山岸 敬治

16年 山岸 敬治

13年 山川 好信

10年 山川 惠美子

10年 中井 和代

10年 芝 千鶴子

9年 木村 拓司

7年 山川 太郎

6年 安友 勝明

5年 佐藤 有里

3年 山岸 良子

2年 澤 周妙

2年 澤 善弘

参与会に入会

しませんか？

お大師さまの衆生救済のご誓願にお応えすることを目的とする信仰団体です。

高野山真言宗参与会は弘法大師のみ教えを守り弘め、

西光寺では、年に1度定例会を開催し、親睦を深めております。



令和4年6月15日 参与会定例会(月並縁目法会)の様子

檀信徒の皆さまへ 護持会・初穂料 ご協力をお願い

『西光寺護持会』が発足して以来、お寺の護持營繕のために、檀信徒の皆さまには毎年浄財を募り、積立をさせていただいております。

檀家の皆さまには、護持会費と初穂料の2種類をお願いしております。

年末、世話人さまが各家庭にご本尊さま守護のお札を届けてくださります。その際、世話人さまを通じて護持会と初穂のご納入をお願いします。

世話人さま不在の地域にお住いの場合、住職までご相談くださいますようお願い申し上げます。

お寺とお仏壇 について

「檀家である」ことは「菩提寺のご本尊をお迎えている」ということです。ご家庭のお仏壇は西光寺そのもので、本尊阿弥陀如来さまをはじめ十三仏、不動、弘法大師さまがお座りです。

お寺では、檀家の皆さまの息災延命、家門繁栄ご先祖さまの安寧をご祈念申しあげております。

お寺とお仏壇は繋がっています。日々に、お仏壇の前にお座りになられ手を合わせて頂きますようお願い申し上げます。



護持会費の 使用目的

護持会費は、主に境内及び本堂等の建築物の護持・營繕のため、また12年に1度の大法事及び涅槃法要のために使用させていただきます。

本堂は築360年、山門は築180年を超え老朽化が進んでおり、将来の為に積立をさせていただきます。

初穂料の 使用目的

初穂料は、ご本尊さまと檀信徒の皆さまのご先祖さまに対するお供え料（線香、ろうそく、花、仏飯、供物等）として使用させていただきます。

ご納入について

○時期

毎年12月頃

○納入方法

① 世話人さまにお渡しする

※世話人さま不在地区

② お寺に持参

③ 現金書留

④ 振込

○金額

1万円

(護持会初穂の合計)

護持会会計報告

毎年、西光寺役員総会（総代・世話人会）において会計報告を行っております。

護持会会計に関する疑問等がございましたら、地域の世話人さまへお問い合わせいただくか、世話人さまがおられない場合、直接西光寺までお尋ねいただきますようお願いいたします。

皆さまのご理解とご協力に、心より感謝申し上げます。

西光寺護持会



④振込先

- ・金融機関名
- ・フリガナ
- ・金融機関コード
- ・支店名
- ・フリガナ
- ・支店コード
- ・貯金種目
- ・受取人
- ・口座番号

阿波市農業協同組合
アワシノウキヨウ
8296
本店
ホンテン
101
普通預金
宗教法人西光寺
3993798

仏壇・仏具・神具・墓石・石材工事

ぶつだんのもり

お問合わせ、ご注文は
☎(088)641-3222
■〒771-1155 徳島市応神町
西貞方字仁徳48-1 (応神店)



メガネ・補聴器・宝石・時計

ジュエリー サトウ

あなたの快適ライフを応援します。
阿波町大原11-1
☎(0883)35-2306



料理

魚安

営業日/ 月～日曜日
定休日/ 火曜日
営業時間/ 夜.17:00～
阿波町庚申原121
☎(0883)35-7260

各宗派葬儀・御法要・花環・籠盛等

セレモニーはやし

阿波町丸山3-2
☎(0883)35-2073
FAX(0883)35-2736

セレモニーホール

マルミヤ

(会館葬儀・自宅葬儀・寝台車・花輪)
市場町山野上字大西181-1
☎(0883)36-7111
FAX(0883)36-7035

第69回徳島駅伝

阿波市駅伝チームは市民代表の誇りを胸にタスキを繫ぎます!!

皆さまの応援を
お願い致します!!




ロープウェイでらくらく参拝

四国八十八カ所21番 四国八十八カ所66番
太龍寺 雲辺寺
こんぴら奥の院 四国八十八カ所85番
箸蔵寺 八栗寺



編集後記


令和5年11月は檀信徒過去諸霊総供養の法会『大法事』が12年ぶりに当院当番会所で営まれます。檀信徒の皆さまの喜びこそご本尊の喜びであり、住職の喜びということ。これを三平等(さんびょうどう)本尊、衆生、行者の三者が一体であること)といえます。

法会の準備、開催、後片付けを通じて、皆さまと共に「今ここに集えることの不思議に想いを巡らせ、喜び、法会后にさわやかな余韻を味わえる」ような大法事にしたと考えております。



寺だより紫雲閣について

お寺と檀信徒の皆さまを結ぶお寺だよりです。年2回程度、お届けさせて頂いております。ご住所を変更された場合は、お寺までご一報くださいますようお願い申し上げます。




Web



Instagram



Twitter



YouTube